



2017.6.5

No. 281

MONTHLY

れんごう

<http://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発 行

日本労働組合総連合会 北海道連合会

〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ぼくろうビル6F TEL(011)210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

発行責任者 杉山 元

「共謀罪の強行採決を許さない 緊急街宣行動」を実施

連合北海道は、民進党北海道、北海道農民連盟とともに、5月23日、大通西4丁目において、今国会で審議されている共謀罪の衆議院本会議での強行採決に反対する緊急街宣行動を、約200名の参加のもと実施した。

主催者挨拶にたった連合北海道出村良平会長は「政府与党は、審議をすればするほど疑問がわき不安が増す共謀罪を、19日の衆院法務委員会で強行採決をし、本日の本会議でもしようとしている。言語道断で、許されない暴挙であり強く抗議する」と政府を批判。「世論調査をすると内容がよく分からないとする人が多数を占め、反対の声が増してきている。安倍首相は一億総活躍社会と言っているが、このままでは一億総監視社会になってしま

まう。こうしたことを招く共謀罪は絶対許すわけにはいかない」と訴えた。

続いて、民進党北海道市橋修治幹事長より、ヤマ場を迎えてる国会での審議状況について報告がされた。また「国連の特別報告の中でも、人権侵害、発言の自由の問題があると勧告をされている。国際的にも評価をされないこの法案は必ず廃案にしなければならない」と述べた。

最後に出村会長による強行採決を決して許さないとの決意を込めた団結ガンバローで街宣を締めくくった。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=2965>



アピール

共謀罪の衆議院本会議の強行採決に 断固抗議し、ともに闘おう

—連合北海道事務局長談話—

本日、衆議院本会議において「共謀罪」の趣旨を盛り込んだ組織犯罪処罰法改正案が強行採決された。

まずもって、この間の繰り返される、数の「おごり」を背景とした国会運営と、民主主義を否定する強行採決に断固抗議する。

同法案が衆議院法務委員会において強行採決される前日の18日付けで、国連特別報告者が安倍首相に対し、「共謀罪」法案はプライバシーや表現の自由を制約する恐れがあると強い懸念を示す書簡を送付した。

国連特別報告者の「強い懸念」は、まさに私たちが指摘したものだ。

法案の「計画」や「準備行為」の文言が抽象的で検査機関に恣意的に適用されかねないこと。対象となる犯罪が幅広くテロリズムや組織犯罪と無関係なものも含んでいること。どんな行為が処罰対象となるか不明確で、刑罰法規の明確性の原則に照らして問題があること等々、書簡では、さらに令状が不要な「任意検査」での適用の危険性も指摘している。

特別報告者は「言論の自由」や「拷問」などの人権

本日、衆議院法務委員会において、犯罪を計画段階で処罰する「共謀罪」の趣旨を盛り込んだ組織犯罪処罰法改正案が強行採決された。断固抗議する。

与党が勝手に「目安」とした30時間の審議の中ですら、担当閣僚の答弁が二転三転するなど、ますます不安定な法案であることを、政府が自ら露呈した中、数の「おごり」を背景にした乱暴な国会運営に強い憤りを覚える。

政府は、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けたテロ対策として「国際組織犯罪防止条約」を締結するためにこの法律が必要であるとする。

確かに、テロ対策の強化は重要だ。また国際社会における相応の責任を果たすために、日本も条約を早期に締結する必要がある。

しかし、そもそも「国際組織犯罪防止条約」は、マフィアのマネーロンダリングなどを取り締まるためのもので、テロ対策のための条約ではない。また、どうしても「共謀罪」がなければ締結できない条約ではないことは、国連の公式「立法ガイド」にも明記されている。

日本は既に13のテロ防止関連条約を締結している。

をテーマに、国と地域に調査・監視・助言などを行うため、国連人権委員会委員長が任命し、「無給」で「独立した」活動をする専門家だ。

この、何ものにも影響されない専門家が、国際的な常識の視点から「法案の成立を急ぎ、十分に公の議論がされておらず、人権に有害な影響を及ぼす」と指摘している。

管官房長官は会見で「国連の立場を反映するものではない」と抗議の書簡を送ったと明らかにした。

国際社会の常識が日本国を注視し心配する中、まったく的外れで異常だ。日本国民として、恥ずかしい。

今後、共謀罪法案は「良識の府」参議院で審議される。私たちの日本の未来に禍根を残してはならない。これから国会審議において法案の廃案を強く求める。

あらためて、多くの市民・道民に対し、市民社会の自由を奪う「共謀罪」の廃案に向けて、全道各地で行われている運動に、ともに取り組むことを強く訴える。

2017年5月23日

また、現行法では、殺人などの重大犯罪に対して、共謀罪、陰謀罪、予備罪を規定している。テロ対策と条約締結のため、さらに不足があれば、足りない部分を個別立法化するだけで良い。

政府は、呼称を「テロ等準備罪」に改め、「かつての共謀罪とは別物」と強調している。しかし、例えば、277の対象犯罪には、越境的組織犯罪にもテロにも関係がない犯罪が多く含まれている。また、犯罪の計画にもとづいて資金の手配や会場の下見を行った段階で処罰できるとしているが、対象となる団体を含めて定義は明確でなく、すべての判断は検査機関に委ねられている。

何一つ疑惑や不安が払拭されず、このような多くの問題点を残したまま、強行的な採決は断固認められない。

連合北海道は、衆議院本会議を始めとする今後の国会審議における法案の取り下げ・廃案を強く求める。

多くの市民・道民に対し、市民社会の自由を奪う「共謀罪」の取り下げ・廃案に向けて、全道各地で行われている運動に、ともに取り組むことを強く訴えるものである。

2017年5月19日

公共職業訓練関連労組連絡会 情報交換会を開催

連合北海道は5月19日、札幌市・北海道職業能力開発センター（ポリテクセンター北海道）で北海道公共職業訓練関連労組連絡会の情報交換会を開催した。

この連絡会は、北海道の産業人材育成を担う北海道職業能力開発大学校と障害者職業センター及び全道に4か所あるポリテクセンター（雇用労）と、障害校を含め全道に9か所ある道立高等技術専門学院（自治労全道庁）の労働組合で構成されるもの。8回目の情報交換会となった今年は、各機関の現状と課題、及び10月に開催を予定する公共職業訓練に関するシンポジウムの企画について話し合った。

さらなる連携と情報共有で課題の解決に取り組む

連合北海道による提起では、ポリテクセンターの運営協議会や北海道地域訓練協議会（道労働局所管）、労働政策審議会（厚労省所管）、北海道労働審議会職業能力開発部会（道庁経済部所管）における議論内容を紹介し、各公共職業訓練機関で今後留意すべき課題について説明した。

各機関からの現状報告では、開発校・ポリテクセンターにおいて、①在職者訓練のなかのレディメイド訓練（あらかじめ設定されたカリキュラムに沿って実施する）について、ニーズが高いIT・資格取得関連・基礎的技術習得などに関するコースを設定できない縛りがあり、受講率が低くなっていること、②常用雇用の就職率が問われるが、地域事情などや条件の違いがあること、③電気系人材の需要が高いが、志望・供給とのミスマッチを起こしていること、④定員充足率向上に向けた広報・周知方法の課題と先進的な取り組みなどが話された。道立技専では、①指導員の深刻な欠員があるにもかかわらず採用試験がなかなか実施されない状況、②指導員数が少なく休暇取得がままならないこと、新規指導員への指導・育成が課題であること



などが話された。

これらの課題については、連合北海道及び機関労組との連携・情報共有をさらに進めながら解決に向けた取り組みを進めることとした。

10月に「職業訓練フォーラム in 北海道」開催を確認

また、公共職業訓練の存在とその必要性を広く社会に訴えていくために企画するシンポジウムについては、10月28日に開催することを全会一致で確認。シンポジウムの名称は「職業訓練フォーラムin北海道ーものづくりと公共職業訓練の役割」にし、パネルディスカッションでは雇用労、自治労全道庁高等技専評議会の代表者がパネリストとなり、自ら公共職業訓練の現状を語ることとした。

詳細については、引き続き打ち合わせを重ね、集会の成功に向けて各機関が協力して取り組んでいくことを意思統一し意見交換を終えた。

〈この記事のアドレス〉

<http://www.rengo-hokkaido.jp/whatsnew14/?p=2959>

第20代高校生平和大使決まる！

連合北海道と北海道退職者連合で組織する北海道高校生平和大使派遣実行委員会は、5月21日に選考会を開催し、高校生平和大使として札幌日本大学高校2年の尾崎天音（おざきあまね）さん、北海道室蘭栄高校1年の鈴木結理（すずきゆりい）さんの2名を選出した。

高校生平和大使は全国で第20代、北海道としては第5代となり、今年8月には、全国で集めた核兵器廃絶を求める署名を持って国連欧州本部を訪問する予定。被爆国日本として「同じ過ちを繰り返してはならない」と世界平和を訴える。

今後、高校生平和大使派遣に対するカンパ及び署名の取り組みを行うので、ご協力をお願いします。

【第20代高校生平和大使】

あまね
尾崎 天音さん
(札幌日本大学高校2年)
ゆりい
鈴木 結理さん
(北海道室蘭栄高校1年)



「働き方改革シンポジウム」を開催 「STOP長時間労働」・「働き方」を考える

連合北海道は5月10日、ホテルロイトン札幌において「働き方改革シンポジウム」を開催、組合員・市民・民進党議員ら200名が参加した。日本労働弁護団北海道ブロック事務局長の上田絵理弁護士の基調講演の後、連合北海道出村会長、上田弁護士、北海道中小企業家同友会の宇佐美隆札幌支部長の3者で鼎談を行い、「働き方改革」についての問題点、今後の方向性等について理解を深めた。

連合北海道の出村会長は挨拶の中で、政府が進める働き方改革には長時間労働の是正や同一労働同一賃金など9つのテーマがあるが、ベルコ事件のように違法な働くさせ方も課題となっている。それぞれの職場に多様な実態、課題があり、連合としても「働き方改革」は問題解決に向けてのスタート台に立ったばかりという認識であり、今後、働く者の立場に立った改革としていく必要があると訴えた。

基調講演で上田弁護士は、長時間労働の是正に向けて罰則付きの上限規制導入に賛成しつつも、現状でも100時間超えの労働相談が寄せられていることに触れ、労災認定基準に相当する上限時間は依然として過労死の危険があり、「上限規制は生かしつつも、労働者の健康を守る安全配慮義務に則した時間外労働のあり方を議論していくことが大切」と現場からの運動、一つひとつの取り組みを大切にして職場の改善につなげることが重要と提起した。また、高度プロフェッショナル制度の導入や裁量労働制の大幅な拡大について、現在でも多数の裁判が提訴されており、範囲の無原則な拡大や長時間労働の温



床になると警鐘を鳴らすとともに、欧州で一般的になっているインターバル規制の早期導入を訴えた。さらに、ITやAIの進展とともに、「多様な働き方、雇用による自由な働き方」が叫ばれているが、業務委託の多用など労働者保護を切り捨て、労働法を必要としない社会を作りかねないとして注意を呼びかけた。

鼎談で、出村会長は、現状で36協定が4割の職場でしか締結されていないことや時間外手当が生活給となっている実態など、「影の部分」について各々の職場で問題点を洗い出して解決策を見出していくことが重要であると述べた。また、宇佐美支部長は、同友会の理念は人間尊重の経営、社員の主体性尊重、地域との関わり重視、大企業に依存しないこととして、社員とはパートナーであって労働条件の整備が大前提であること、労働条件の明示と納得性を大事にしていると述べるとともに、来年度以降は高卒者が急激に減少していくことから人材確保のためにも労働条件の整備・改善は不可欠と強調した。



6月の主な動き

■第75回中央委員会

1日(木) 10:30／熊本市

■公契約シンポジウム

2日(金) 18:00／自治労会館

■男女雇用機会均等法集会

3日(土) 13:00／ホテルノースシティ

■最低賃金改正のための要請行動

9日(金) 11:00／北海道労働局

■女性のための相談ダイヤル周知街宣

9日(金) 12:00／札幌市

■第12回全道中小労働者研修集会

10日(土) 13:30～11日(日)／ニュー阿寒

■女性のための相談ダイヤル

12日(月) 10:00～13日(火)／連合北海道事務所

■男女平等に関する労働局要請

15日(木) 11:00／第1合同庁舎

■中央執行委員会

15日(木) 13:30／連合会館

■平和行動 in 沖縄

21日(水)～25日(日)／那覇市、他

■第9回執行委員会

21日(水) 10:15／連合北海道会議室

■第66回地方委員会

21日(水) 13:30／京王プラザホテル

■第8回地協事務局長会議

21日(水) 16:00／京王プラザホテル

■ユニオンアカデミー渡島

24日(土) 13:30／函館市

■ユニオンアカデミー十勝

27日(火)／帯広市

■労働契約法第18・20条に関する学習会

28日(水) 13:30／自治労会館

■労働福祉対策特別委員会

28日(水) 15:30／ガーデンパレス

労働福祉事業団体総代会

【16日(金)／ポールスター札幌】

- 住宅生協第53回通常総代会 10:00

- 基金協会第42回通常総会 12:45

- 労福協第56回定期総会 13:20

- 医療生協第36回通常総会 15:00

【23日(金)／ポールスター札幌】

- 労働金庫第64回通常総代会 10:00

STOP!長時間労働、働き方改革実現全道キャンペーン関係

■クラシノソコアゲ応援団!

●留萌集会

1日(木) 18:00／中央会館

●旭川集会

2日(金) 18:30／買い物公園

●富良野集会

3日(土) 12:00／コープさっぽろ富良野店

●空知集会

5日(月) 18:00／岩見沢ホテルサンプラザ

■クラシノソコアゲ応援団!全道キャラバン到着集会

7日(水) 12:00／札幌・紀伊國屋書店前